

動画をみてクイズに挑戦しよう！



年 組 番 名前

【昭和基地での二酸化炭素濃度の観測】

- (1) 大陸から約 4 k m離れた東オングル島にある昭和基地のなかで、二酸化炭素濃度などの大気中の成分を調べる観測棟は、島のどの位置にありますか？またそれはなぜですか？
- (2) 観測棟にある二酸化炭素の分析装置は、二酸化炭素が何を吸収する性質を利用して測定していますか？
- (3) 二酸化炭素濃度の観測データを、南極と北極とで比べると、南極の方が 1 年間でのデータの振れ幅が小さくなります。それはなぜでしょうか？
- (4) 南極の二酸化炭素濃度が年々上昇しているということから、どのようなことが考えられますか？



昭和基地の写真
(上が北)

1	位置		理由	
2			3	
4				